

中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）の修正案に対する意見募集の結果

意見募集期間：平成 28 年 5 月 23 日から平成 28 年 6 月 24 日まで

意見提出者数 11 人

提出方法：持参 2 人、ファックス 7 人、メール 2 人

ご意見、ご要望	教育委員会の考え方
<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月 12 日の科野小説明会に参加しました。 ・ 子どもたちの全面的な発達にとって大事なことは、学校教育での友達とのまじわりと共に地域での支え合いの中で育つことが必要だと思います。 ・ 教育委員会のみでなく国 県 市町村の全面的な行動がどうしても必要ですし、具体的には「学童保育」は 1 年生から 6 年生まで、ほとんど希望する子どもたちが 1 か所ではなく、それぞれ生まれ育った地域での活動が大切かと思っています。 ・ 子ども的人数だけの学校統廃合はこれらのことを壊すものだと思います。再考を！ ・ 通学バスについても柔軟な対応を期待します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学童保育については、担当課に要望をお伝えします。 ●児童生徒が様々な人々との関わりの中で、豊かな人間性、社会性など身につけるためには、ある程度の子どもの人数は、必要と考えます。 ●通学バスについては、地域の実情なども考慮し、柔軟に対応する予定です。
<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 永田地区 学校どうなる ・ 小中一貫校推進 OK です ・ 学校 永田からなくなれば災害時避難する所ありませんがどのように考えておられるか、地震の時 永田区の皆様避難する所ありません、新しく避難する所を作ってもらえるなら統合してもらっていいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●統合した場合の小学校の位置については、様々なことを検討した結果、豊田中学校の場所が適切であると考えています。 ●小中一貫校については、当面小中連携教育を更に推進し、将来的には小中一貫校を目指します。 ●避難場所については、必要と考えますので、担当課に要望を伝えます。
<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校、中学校は歩いて通学させたいと考えています。歩いて通える範囲に学校を残してほしい。 ・ 修正案は地域の子どもが少なくなっていくことを前提に考えていますが、地域の世帯数を増やし、子どもを増やしていく施策は検討していかないのでしょうか。教育のことだけでなく中野市全体で市民が増える方法を考えてほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●仮に統合した場合、通学距離や時間が増えてしまう場合もありますが、基準（小学校 4 km、中学校 6 km）を超える場合を含め柔軟にスクールバス等により対応します。 ●将来に向けた人口減少対策は、「中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、市全体

	で取り組みます。
<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統合は良いと思う。 ・小中一貫は反対。 ・統合後の小学校は永田小は良いと思う。 (理由)・豊井小は道路も近く、うるさい、自然が少ない。 <ul style="list-style-type: none"> ・永田小は自然が多く、静かで環境が良い。グラウンド、体育館が広い 	<ul style="list-style-type: none"> ●統合した場合の小学校の位置については、様々なことを検討した結果、豊田中学校の場所が適切であると考えています。 ●小中一貫校については、当面小中連携教育を更に推進し、将来的には小中一貫校を目指します。
<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校を1つにする事はいいのですが、豊田中学校を使うことは反対です。新しく小学校、中学校を建ててほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●統合した場合の小学校の位置については、様々なことを検討した結果、豊田中学校の場所が適切であると考えています。 ●今回の方針案では既存の施設を使うこととしています。
<p>6</p> <p>I 中野平中学校区に係る修正案は、牛出区総会の決議や高丘小学校の存続発展を願う会はじめ、高丘小学校及び高丘保育園の保護者の大部分の皆様 の要望に添うものであり、心から御礼申し上げます。</p> <p>II 今後は、池田市長はじめ行政関係部局と連携を一層密にいただき、 国や県の地方創生関係事業等諸施策の有効に活用して、一極集中の東京は じめ過密に悩む地域から、若い皆様方が中野市にどんどん移住するよう な魅力ある中野市を整備し、そして若い皆様方が安心して子供を産み、育 てることが出来る住みよい中野市を建設していただきますよう、更なる御 尽力をお願いします。</p> <p>高丘小学校については、校区内に工業団地・高速道 I C ・ J R 飯山線立 ヶ花駅もあるので、児童数が各学年で増加し、未来永劫にわたり存続発展 することが出来るように施策の充実・実施について重ねてお願い申し上げ ます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●将来に向けた人口減少対策は、「中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、市全体で取り組みます。
<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊井小と永田小の合併後の校舎が豊田中」というのは、地域の歴史から仕方のないことだと理解できる。 ・しかし、配置案のように、小中学生がとても近い距離での生活には不安。 小学生は遊びをガマンすることにならないか？ 中学生は勉強に集中できるのか？ 行事はどうなるのか？ など ・また、豊田中については一クラス 20 人にもならない規模であり、校舎も 	<ul style="list-style-type: none"> ●統合した場合の配置案については、ご意見を参考にして検討していきます。 ●今回の基本方針案では市内中学校は存続することといたしました。 ●すべての小中学校において、

<p>思うように利用できない（小学生も中学生も）のであれば、高社中や中野平中との合併でも良いのではないかと。（提示された案では中学校は廃れる一方で残す意味もない、地域を守るのであれば他の案が必要）</p> <p>→市内の中学校を思い切って中野平中（中野平・高社・豊田の3校合併）と南宮中の2校にしてはどうか？</p> <p>・中野平中の教育や校舎には魅力を感じます。あの学校に通わせたいと思うからこそ地域に人が集まるのだと思います。市内のどこに住んでいても魅力ある中学に通えれば地域の教育格差は無くなるのではないかとと思います。</p>	<p>魅力ある学校となるよう努めて参ります。</p>
<p>8</p> <p>1 新聞紙上で、「理解が得られてきたようだ」とありますが、説明会場ごとにかなり温度差があります。永田地区において、反対意見が多数あったのにもかかわらず、この発言は、修正案決定への誘導ともとられかねません。また、「理解がえられたなら」も中学校区ごとに判断頂かなければなりません。</p> <p>2 「豊田地域小学校統合計画敷地配置図（案）」は、基本方針策定にあたっての趣旨に記載された「小中学校の児童生徒のより良い教育環境の整備と教育の質の一層の充実を目的とした」ものとはかけ離れたものと感じます。「階段やトイレで空間が仕切れる」といわれましたが、小中学校の授業時間の差によるチャイム音、小中学校一緒に保健室、児童会室、生徒会室の共用、理科室、調理室、図書館、グラウンドの共用等、取り上げれば、「良い教育環境の整備と教育の質の一層の充実」が全く担保できません。案とはいえ、豊田地区の小中学校を寄せ集めたものとし、決して理解できるものではありません。</p> <p>3 議会の中で、小学校を永田小学校へ統合する案が出されました。これは決して、議論が尽くされての案ではなく、「地域住民の十分な理解と協議を行いながら」がまだ尽くされていないからだと思います。ただ、たくさん時間を費やすことがいいとは思いますが、教育委員会が仲立ちとして、地域に協議会を持ちながら決定していくか、あるいは、基本方針（案）の修正案を基に学校、地域に統廃合をゆだねるべきだと考えます。</p> <p>4 今回の方針案で統合が示された高社校区の小学校と豊田校区の小中学校は、校舎の新築が提示されれば、より理解が得られるようになると思われる。</p> <p>5 「豊田地区小中学校適正規模を考える会」改め「豊田地区小、中学校あり方検討会」では、豊田地区の保育園、小学校、中学校の保護者、地区の皆さんに、方針（案）の修正案の意見聴取をしています。多様な意見が予想され、できれば地域の協議の基となればと思います。9月の決定ではなく、地域の議論を待っての決定としていただきたいと思います。</p>	<p>●中学校区ごとの温度差はありますが、保護者の中には前倒しで統合してほしいという意見もあり、理解が得られていると考えています。</p> <p>●統合した場合の配置案については、ご意見を参考にして検討していきます。</p> <p>●時間をかけて協議すべきのご意見もありますが、1日でも早く子どもたちの教育環境を整えることが最優先と考えています。</p> <p>●今回の方針案では既存の施設を使うこととしています。</p>

6月18日、平岡小学校での説明会に参加することができませんでしたのでこちらからお願いします。

受け入れ側だから説明会の順番が最後となったのではないかと考えてしまいましたが、ブドウ農家である保護者の多い地区での説明会でしたが、農家である保護者にとってたいへん参加しづらいタイミングでした。

倭・科野・長丘 各地区での議事録は確認済みです。

①通学路の安全確保について

5月に平岡小学校において通学路の危険箇所についての調査がありました。当金井地区においては歩道が無い箇所、湯本工務店南側交差点の信号機の設置など、平成25年にPTA会長を務めていた当時から改善されないままであります。他地区からの送迎が激増するわけですから、最優先での調査・検討・改善が必要だと考えます。「偏らないように…」との意見もありますが、最優先は受け入れのために影響が懸念される地区です。道路状況だけでなく、児童への指導も必要です。現在金井区の副区長を務めておりますが、6月18日の協議会において区民の方から低学年の児童の通学マナーについての苦情・指導についての問い合わせがありました。私が出川校長先生にお伝えし、改善に取り組んでいただいております。このため、計画されている統合準備委員会において影響のある地区からは区長等の参加、若しくは地区での意見集約が必要です。

② 放課後児童クラブについて

計画案・説明会における回答では、「保護者の希望を…」とありましたが、私は4地区にある現在のスタイルが良いと思います。現在「ひらっこ」の保護者会長を妻が務めております。施設の定員よりも多くの児童を預かっていただいております。このため、平岡地区区長会・消防第7分団詰所をお借りすることで、これまで運営してきました。平岡地区以外からこれまで以上の児童受け入れは、児童のために良い環境を維持することが出来ません。新たな施設を新設するような計画は、乱暴です。既存の施設を有効活用し、それぞれ地域の方々との交流が図れるような運営スタイルも他地区に先駆けて実施してみたいかがでしょうか。

③ 育成会事業について

当平岡地区においては、これまで大変盛んな育成会事業が展開されてきました。育成会の組織運営について意見する場ではありませんので差し控えます。ちびっこ野球等のグラウンドの使用については、大いに結構なのですが、周辺での駐車・通行のマナーはさまざまであり、迷惑な場面もありました。地区への影響を考えて、長丘小学校グラウンドの積極的活用を提案します。スクールバスの提供、低額での貸し出しなどの支援策をお願いします。

●通学路の安全確保については、いただいたご意見を参考にし、関係機関と連携し、進めて参ります。

●放課後児童クラブ及び育成会事業については、担当課に要望を伝えます。

<p>④ 旧校舎等の利活用について</p> <p>倭・科野・長丘 各地区における不安は大変なことと思います。放課後児童クラブ、育成会活動（ちびっこ野球など）といった地元でできることは地元でできるように、旧校舎・グラウンドの利活用に努めてください。平岡小学校西側、消防第7分団詰所東側にある施設ですが、いつの間にか同和会館では無くなっていました。ここが平岡児童クラブであったら…と誰もが思っています。</p> <p>以上であります。こども達のための統合です。決して保護者のためではありません。今後も、パブリックコメント・地区での意見集約などで参画してもらい、積極的に各地区との連携をしたうえでの統合推進をお願いします。</p>	<p>●放課後児童クラブ及び育成会事業については、担当課に要望を伝えます。</p>
<p>10</p> <p>修正案の配置図は有識者の方が作られた図には思えません。「動線」「将来的には一貫校」を考えるのであれば、信濃小中一貫校のような校舎を参考に、小学生のスペース、中学生のスペース、共通のスペースを考慮してあげるべきです。中学生用の校舎の増設を提案します。新校舎の建築が不可能であれば、小学校のみ統廃合を考えていただいた方が最短の道だと思います。永田小学校の校舎利用を希望します。道も大きく開きます。豊井小学校は替佐駅からも近いので「あと利用」はたくさん考えられると思います。</p> <p>たくさんの意見を集約してまた修正案を納得できるものにして下さい。</p>	<p>●統合した場合の配置案については、ご意見を参考にして検討していきます。</p> <p>●すべての小中学校において、魅力ある学校となるよう努めて参ります。</p>
<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合することには賛成だが、現 豊田中校舎に小学校も一緒になるのには賛同できない。 ・メリット、デメリットを含め、子ども目線での説明が少ない。 ・修正案の説明会でも感じたが、実際に小学校へ子どもを通わせている人たちの意見より、歴史や地域の土地柄等にこだわりすぎていて、取りあえず感が否めない。 ・どちらの小学校でもいいので、小学校どうしの統合が望ましい。 	<p>●統合した場合の小学校の位置については、様々なことを検討した結果、豊田中学校の場所が適切であると考えています。</p> <p>●すべての小中学校において、魅力ある学校となるよう努めて参ります。</p>